中本美月さんの作品「ネモフィラのベッド」 巻頭写真は令和3年度広島県高等学校写真展に出展された 崇徳高等学校

### 2月定例会

0)

締 結につ

いてなど

9 件 ▶令和 4 年度広島県当初予算案を可決

三初予算

件、特別会計

件

企業会計

5

件

- 本会議の質問・答弁(2、3面)
- 予算特別委員会の審議の状況、常任委員会の動きなど(4 面)

年4回発行

令和4(2022)年4月

選挙における買収事件で、本

和元年の参議院議員通常

こあいさつ

可決 可決 节和4年度当 予和3年度 以決の状況 広島県副知事 般会計 般会計 工事請負契約

広島県犯罪被害者等支援条例 特別会計

件 企業会計

5 件

件

広島県議会 検索 → 本会議情報 → 議案等審議結果

### 令和4年度一般会計予算等の概要

各議案に対する議員の表決態度(賛否)は、

など ロシアによるウクライナ侵略に対する非難決

2 件

ホームページで公表しています。

地方鉄道の維持・確保を求める意見書など

2

新型コロナ対策や頻発する豪雨災害からの復旧・復興に最優先で取り組むとともに、それぞれ の欲張りなライフスタイルの実現を目指し、国の補正予算を活用した令和3年度補正予算と一 体的に編成。 〈総額〉

の選任

同意につ

件

〈当初予算〉 〈令和3年度補正予算〉

1兆1,440億円 + 491億円 = 1兆1,931億円 (対前年度比 +494億円)



### 《主な施策》

- ◆新型コロナウイルス感染症への対応 計926億円
- ◆アフターコロナを見据えた社会・経済の発展的回復 計304億円
- ◆新型コロナなどにより顕在化した構造的な課題への対応 計849億円
- ◆それぞれの欲張りなライフスタイルの実現 計1,094億円

### 「佐藤一直議員及び渡辺典子議員に対する辞職勧告決議」の要旨

佐藤議員及び渡辺議員は、令和元年の参議院議員通常選挙における公職選挙法違反の罪で在 宅起訴されたが、いまだ議員辞職の意思を示していないことは誠に遺憾である。よって、両名に 対し、このたびの在宅起訴の結果を厳粛に受け止め、自らの意思と責任により直ちに県議会議 員の職を辞することを強く勧告する。



中本隆志

ております。 取り組んでまいり 体で県民の信頼回復に全力で **人が襟を正し、より一** 今後は、改めて、 理 観を持ち続け、県議会全 議員一 層、

止めております。 県議会議員などが起訴され、 また、事件を受けて複数の議 ては、県議会として、重く受け 貝が辞職したことにつきまし たいと考え **山島県議会議長** 高 期を3月 を行 決、同意並びに承認しまし 13

て審議を行い、

72議案につ

て

原

案

おりに

会が

査のい質派直

議案について、各常任委員会等で審査 問を行ったほか、令和4年度当初予算に を代表して質問を行 て、予算特別委員会を設置し、また、その 「する諸課題について、4人の議員が本会議では、当初予算案のほか、県 議員及び渡辺典子議 3月15日には副議長選挙を行っ いました。 18 日 まで延長 い、12人の議員が 員 最 対 終 する辞 日 たほ 各政が 調他つ般

**」を可決しました。** 佐 職 か 勧藤 告一会

▼2月定例会日程(令和4年2月15日~3月18日)			
	2月15日	本会議	開会、提案理由説明など
	2月16日	全員委員会	提案事項の説明など
	2月17日~ 25日	本会議	代表質問、一般質問など
	2月28日	予算特別委員会	運営方針等協議
	3月2日	各常任委員会	令和4年度当初予算の調査、 付託議案の審査など
		本会議	決議案の採決
	3月3日	各常任委員会 D X 推進·行財政 対策特別委員会	令和4年度当初予算の調査、 付託議案の審査など
	3月7日~ 11日	予算特別委員会	参考人意見聴取、総括審査
	3月15日	本会議	委員長報告、議案の採決、 会期延長など
	3月18日	本会議	決議案の採決、閉会

### や「広島県犯罪被害者等支援条例」、「 ·クライナ侵略に対する非難決議」など 要

18日まで32日間の会期 広島県議会は、2 回の定例会では、「令和4年度 月定例会を2月15 で開きました。 般 日 会 から3 のと議で記録 予

月

### 〈新副議長紹介〉

子算」

口

シ



中原好治 昭和38年2月23日生 〈広島市南区選出〉6期

72議案を正 可 決、同公広島県 県 意並 般会計予算など CK に承認

定例会の

概

### で読み取ると、各議員の全ての質問の動画を視聴できます。

県民生活の回復、様々な構

、姿を実現することが、コロ

、禍で傷ついた地域社会や

造的な課題の解消につなが

、ひいては、県民一人一人が

本会議では、6日間にわたって16人の議員が代表・ 般質問を行い、県政が直面する課題について、県民の視点に立った議論を展開しました。 QRコードをスマートフォ

や希望に「挑戦」できる社会

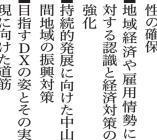
「安心」と「誇り」を持ち、夢 広島県の将来と暮らしに

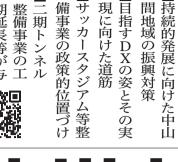
える影響 期延長等が与 整備事業の工



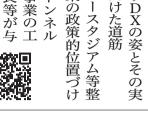
など

進め方











# その他の質問項目

に立って全力で取り組む。 しており、知事自身が先頭 を描くことができると確信

# |地域公共交通の持続可能

性の確保

力で取り組む。 その他の質問項目

■アフターコロナを見据え ■本県が目指すDXの展望 ■部活動改革 ■スポーツの振興 と県民理解の促進 た観光振興

■安心・安全なまちづくり 防災・減災対 に向けた総合対策 



しももりひろあき **下森宏昭 議員** 〈三次市〉

〈広島市佐伯区〉

広志会

\* ど つねひろ 城**戸常太** 議員

〈呉市〉

17

В

18

Β



その実現に向けた取組県が目指す人口規模と

ハード対策の推進事前防災に資する

県水産業の未来

課題と今後の取組健康経営の推進にお

おける

不保

妊治療に対する支援険適用後の

圕

県水産業が低迷する 中、生産性の向上

企業が従業員の健

増進に取り組む健

れ

るが、先進医療は保険

鹊

を見据えた成長・発展の礎 を見定めていくべきではな 上で、今後の施策の方向性 となっているかを評価した 済の十分な支えとなり、先 施策マネジメント新型コロナ対策における 策が県民生活や県経 これまでのコロナ対

り10年早まったと言われる 課題の進展がコロナ禍によ

うに取り組むのか。

ひろしまビジョンが

掲げる10年後に目指

思うが、環境整備にどのよ

全体の進化が求められると 中、その解決に向けて社会

容や費用対効果を検証し、 済の発展的回復に向けて全 コロナを見据えた社会と経 組等に注力して、アフター 事業継続や雇用維持の取 を行い、感染拡大防止対策、 サイクルを回し必要な改善 ている。引き続き、PDCA 善を行い、施策を組み立て 妥当性を判断し、必要な改 れが生じないよう、事業内 については、対策に遅 新型コロナへの対応 すべきと考えているのか。 一将来の人口規模につ

出しながら地域社会の価 も施策の相乗効果を生み る取組を進めている。今後 適散・適集社会の実現を図 京一極集中の是正に向けた 環境づくり、若者の定着、東 値を高め、人口減少の抑制 注視しつつ、安心な子育て 示しており、県内総人口を いては、複数の試算を

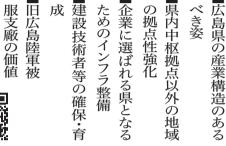
# につなげていく。

# その他の質問項目

|県内中枢拠点以外の地域

■子ども・子育てに関する















判断と事業の

### の取組は場当たり的なもの 度保持しようとするのか、 定した人口規模をどの程 となる。将来にわたって安 れば、それを達成するため そのために何を早急に整備 |本県が目標とする人 口規模を明示しなけ 土づくりのため、防災・減災 だ多く残る。効果的・効率的 創造的復興に取り組んでい け、今後どう取り組むのか。 災が進んだ姿の実現に向 なハード対策による事前防 るが、災害危険箇所がいま では、安全・安心な県 社会資本未来プラン 月豪雨災害を教訓に 本県では平成30年7

の未来について所見を伺 ことが必要だが、県水産業

服するのか。

は、 増 療

どのような支援を行 になる場合がある。県

|健康経営の理念や効

果等は企業に十分浸

SDGsの「海の豊か

さを守ろう」との

理

透しておらず、とりわけ

保険適用となる特

係者が連携して取り組む DGsの意識を持って、関

> む企業を増加させるため、 あり、県内でこれに取り組 らなる発展にとって必要で 経営は、企業や県経済のさ

選択によっては負担 、象外となっており、治

う国へ働きかけてはどうか。

| 衆議院議員の選挙区 改定に当たり国の審

きやすい選挙制度となるよ

がる中、地方の声がより届

中し地域間の議席格差が広

課題をどう認識し、どう克

て、長期的な視点としてS 水産資源の確保等に向け

対策、緊急輸送道路におけ る。引き続き、計画的な社会 的に推進することとしてい 要性を丁寧に説明しなが るのり面対策などを計画 分し、土砂災害対策、治水 対策に重点的に資源を配 本整備の推進に必要な 、県土強靱化に取り組む。 源確保に努め、事業の必

生産活動の推進を基本と

正管理や環境と調和した 念を踏まえ、水産資源の

# その他の質問項目

調和し持続的に発展する

本県水産業が海洋環境と

りに取り組む。

選択肢が減ることのない 治療を受ける方の治療の

望することも検討したい。

よう、先進的な治療を実

その他の質問項目

ターゲットとした健康づく る。今後も、働き盛り世代を

> 用 た

されにくくなる。不妊

姿を実現していく。

その他の質問項目

施

した場合の費用の一部

その他の質問項目

■組織文化としての「広島県

に対し、県独自の助成制

一建設事業者の維持・確保

に向けた取組

税制度の見直し

新たに設ける。

■広島県「みんなで減災」

県民総ぐるみ運動の今後

職員の行動理念」の定着

■県庁内の働き方改革推進

関や生産者団体と連携が

の構築を掲げ、施策を展

実践企業の拡大を図ってい

している。今後とも関係機

給体制の構築と、環境に配

し、瀬戸内の地魚の安定供

きかけに加え、健診データ

た中小企業経営者等への働

催や保険会社等と連携し いため、導入セミナーの開 小企業で取組が進んでいな

「外の新たな治療法を用 た場合、全額が保険適

> 要があるとの意見を提出し やすことも含め検討する必

た。人口減少や大都市への

極集中が進んでも地方の

**な治療に限られ、それ** 

定不妊治療は、標準

が少ない地域の定数を維持 見を反映できるよう、人口

会へ、国政に各地域の意

しつつ多い地域の定数を増

等を活用した効果的な介

人方法の検討などにより、

が増加するケースもある 用外となり、自己負担額

め、先進的な医療が活

れるよう、全国知事会や中 声が適切に国政に反映さ

国地方知事会を通じて国

に選挙制度の見直しを要

慮したかき生産出荷体制

■平和への発信拠点として 社会経済活動に配慮した 建設の取組 のサッカースタジアム等 感染防止対策の在り方

■コロナ禍における県の経 EV化推進、木材の利用 促進、国産漆の生産振興 に向けた取組 による脱炭素社会の実現





■過疎地域における持 可能な企業活動 に向けた県の姿勢 一期トンネルの早期完成

■環境教育の強化

そ

の他の質問項目

■マイナンバーカードの普及

|地域コミュニティーの維持 |緑のある中央公園広場の

一信号機のない横断歩道に

の転出超過

国ワースト1位の広島

■感染症拡大期における

地域医療の継続

内の経済情勢

■行政施策におけるメタ

おける安全対策等



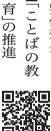
|広島市東部地

半和行政の推 国際を開

国際的な人権 バースの活用

問題への取組

区の道路行政





### <sub>したにしゅきお</sub> **下西幸雄** 議員 〈呉市〉

公明党

自民議連

〈江田島市〉

カ井 純 議員

21

В

2 月 22 日 —





広志会 さとういっちょく **佐藤一直** 議員 〈広島市中区〉

### やまきしげる 議員

### 国政選挙において東 京都市圏に議席が集

不妊治療について

保険適用が開始さ

# 選挙制度の見直し

用語 解説 インターネット上に構築される仮想の三次元空間。また、その空間を通して提供されるサービス。超越を意味する「メタ」と世界を意味するユニバースの「バース」を組み合わせた造語。

コロナ禍により逼迫して

いる保健所職員の増員を へき地医療の充実及び

**BCP** 

つじ つねお **辻 恒雄** 議員 〈福山市〉

# 現状と今後担うべき役割県立沼南高等学校の

いくが、現状と今後担うべ の2学科の専門校となって 今後、園芸デザインと家政 の生徒募集が停止され、 県立沼南高校は、定 員割れが続き、普通

めの教育に一層力を入れて 備え、養ってほしい。そのた う子供たちに「利他の心」を の潮流にある今、次代を担

もらいたいが、所見と方策

うに認識し、どう克服して 制についての課題をどのよ まえ、本県の災害時医療体

的負担軽減のための県内市

また、犯罪被害者等の経済 的に進めるべきではないか。 活動の反省点なども踏

実効性ある取組を戦略

なる人ほど厳しい雇用状況

抗議など、平和を推進する 始を受け、ロシア大使館への

県としての基本姿勢を

べきではないか。

体制を検討しているのか。 急医療についてどのような ついて伺う。特に子供の救 とその実現に向けた取組に

|高度医療・人材供給

拠点に求められる役

| 今回の軍事侵攻は、力 による一方的な現状

て」のキーワードが積み重

いくのか。

き役割について伺う。 組む。県教委では、学校の の強みを生かし、地学校では、専門高校

高齢者に寄り添ったハザー

養うことを目指して道徳教

各学校では、自立した

本県の課題へ対応す

があり、県による補完等、解 町の見舞金制度には地域差

消に向けた方針等を伺う。

取組を伺う。

い。県の課題認識と今後 柱に位置づけられていな としているが、県の施策の に置かれ、集中支援を必要

今後、条例を踏まえた

独り親や子育て中

序の

令認めないとの国際秩

女性など働く上での

あり

取組方針を策定し、

るため、災害時の保

人間として道徳性を

育を実施しており、地域の

能を担う保健医療調整本

の機能強化に向けた実

被害の軽減・回復の支援や

相談しやすい環境づくり

医療活動の総合調整機

より、本県職業教育の充実 る進路とのマッチングのた 校として、魅力ある教育課 キュラムの県内への普及に 取組支援や、開発したカリ めの事業所開拓などに取 おり、今後は、生徒が希望す 程の編成等の研究を行って リキュラム開発の研究指定 る人材を育成するため、カ 域産業の発展に貢献でき を伺う。

化など、他者を思いやり行 で苦境に立つ花業界の活性 ドマップ作成や、コロナ禍

診療機能維持のためのBC 形式の研修や、医療機関の 際の災害を想定した演習

長期化する懸念があり、き

る。

特にロシア大統領の自 「県として、強く非難す

命救急センターの設置等を

中国地方初となる小児救 の集中治療室を配置した

想定している。引き続き、医

者は、就職が困難な状態が 儀なくされた非正規雇 制約がある方や、離職を余

用

い平

和な世界の実現を目指

想を掲げ、核兵器のな 、国際平和拠点ひろし 根幹を揺るがすもので

策的医療を掲げ、特に救急

|療については、小児専用

染症医療など高い水準の政 加え、小児・周産期、災害、感 割として、高度・先進医療に

である。今後は、水職者ニー め細かな就職支援が必要

「及は、被爆地広島の知

師会等と連携し、救急医療

:制の強化を含め、県民が

核兵器国であることへ

# 教育の推進「利他の心」を育む

本県の課題と今後の対策

犯罪被害者等への支援

最も受ける層への支援社会情勢の影響を

対する知事の見解しクライナ情勢に



### みょしりょうじ **三好良治** 議員

自民議連

たけはら てつ **竹原 哲** 議員 〈広島市安佐南区〉

Ε

民主県政会

中原好治 議員

自民議連 宮崎康則 議員 〈広島市佐伯区〉

自民議連

### 畑石顕司 議員 〈広島市東区〉

25 日

民主県政会 いぬどうひでのり **犬童英徳** 議員 〈呉市〉

# C救急医療体制の強化同度医療・人材供給拠点構想

おがたなおゆき **緒方直之** 議員

### 少人数学級の実現小学校における 国は、令和3年度

か

占

持続可能な開発を目 指すSDGsが世界

|平成30年西日本豪雨

犯罪被害者等支援条

コロナ禍で、「非正規

ロシアによるウクラ イナへの軍事侵攻開

拠点構想が目指す姿

高度医療·人材供給

女性・シングル・子育

例の理念の実現に向

災害における医療救

るが、所見を伺う。 も同様に実現すべきと考え ることとしており、本県で から4年間をかけて全学年 県では独自に、令和4年度 ど大きな課題が残る。鳥取 たが、スピード感のなさな で30人以下学級を実現す により小学校全学年での 人学級の実施を決定し ら5年間、学年進行

グレートリセット

解説 コロナ禍で顕在化し拡大した格差や気候変動等の社会問題が危機的状況にある中、よりよい世界を取り戻すために、社会や経済のあらゆるシステムを見直し、刷新すること。

望していきたい。 実施されるべきものと考え は困難であり、国が責任を 特段の措置なしに行うこと ている。引き続き、国に対し 持って標準法の改正を行 経費負担を伴うため、国の て様々な機会を通じて要 小学校での少人数学 級の拡充は、多額の

# その他の質問項目

その他の質問項目

目的としている。

標準法

用語 解説 公立義務教育諸学校の学級編制 及び教職員定数の標準に関する法 律。1学級の児童生徒数の標準等を定め、 義務教育不以及

|核兵器廃絶に向けた国 の働きかけ 国の助成金等の獲得を 1的とした県内企業への

■「黒い雨」被害者の早期 度 一新型コロナ感染症患者の けるバイタルチェック体 隔離時・自宅療養時にお 支援事業の導入

■自治会運営のDX化と 民間参入の可能性

里山林の公益的機能

0

||災害医療の拠点化に向け

維持、アカマツ林の整備

た検討

促進による里山林対策

一広島港の整備計画

持続可能な地域公共交通

の拡充

|乳幼児医療費助

成制

一公立・公的病院の統廃合、

病床削減の中止を

|県の進める「働き方改革 における課題

認定職 業訓練施 設の 設

育成等。 商工会記帳指

の解消

回波

医地区問題

広島高速4号 線延伸の早期

野におけるDXの推進

一地域の歴史、文化芸術

の実現

保育士の処遇 改善

神を育てる取組を、県教委 動する心や社会貢献の精 重んずる態度を育む教育 介し、自他の敬愛と協力を 県内全校種に幅広く紹 P策定研修の実施、災害拠 民の安全と安心の確保に万 いる。今後とも、災害医療体 全を期す。 設備整備支援などを行って 点病院の強化を図るための の一層の強化に努め、県

> 担軽減に取り組む。今後も 止のための弁護士費用の負 どの支援がない二次被害防 減については、まずは国な を強化する。経済的負担軽 等、社会全体で支える基盤

丁寧な伴走型支援等を通 ズを踏まえた求人開拓

活を営める社会の実現を目 犯罪被害者等が平穏な生

備に努める。

働ける雇用労働環境の整 じて、誰もが希望する形で

応を

図ってもらいたい。

そ

の他の質問項目

連携して、迅速で的確な対 日本政府には、国際社会と 事として到底容認できず、

構築に全力で取り組む。 安心できる医療提供体制の

その他の質問項目

活動に一層力を尽くす。

その他の質問項目

一グレートリセットに対す

る知事の認識等

|地元優先の公共調達

よる経済対策

# その他の質問項目

その他の質問項目

その他の質問項目

ナホップの

一広島デルタにおける建物 |浸水想定区域内の指定 耐震化の状況

|農業の魅力の発信等によ

る女性や若者等の就農

■ものづくり分野での女性 学校の活性化 活躍に向けた教育施策

■再犯防止対策 境の構築 一子供を産み育てやすい環

|今後の学校 地域経済循環型社会を 育の在り方 見据えた施策 教

|海ごみ対策

層の推進

産業教育の 一障害者雇用

■一学年一学級規模の高等 ■現広島マリー ■新型コロナ感染の第7波 に向けた備え

一安芸灘諸島の振興

コノミーの実現に向け

ーボン・サーキュラー・

■スポーツを活用した地域

活性化の推進

被災した農地の早期復旧

■今後の観光施策と推進

-成30年7月豪雨により

一水産資源の持続的確保に

向けた積極的な取組

|非常時を踏まえた県庁 組織の体制

■呉地域経済の活性化及び 道呉平谷線の整備促進

■県庁職員の人材育成と

マネジメント

|生涯にわたる人材育成

一少子化対策や子育て支援

係る今後の 校の統廃合

### 等に資する魅 宅の再編整備 力ある県営住



# 算特別委員会の審議の状況

|聴取を行い、3月8日から11日にかけて、知事の出席の下で総括審査を行いました。 付託議案の審査結果 | 令和4年度一般会計、特別会計、企業会計当初予算 |2月25日に設置された予算特別委員会では、3月7日に4人の参考人から意見

審査の中で委員から次のような意見や提言がありました。

立てて検証し、より高い れたいこと。 ✓これまでの新型コロナ 事業成果の獲得と今後 対策事業を早期に体系 出口戦略につなげら

ے ع 援体制を構築されたい 父親の育児支援やひろ 援に取り組むとともに、 切れ目のない子育て支 者にとっても魅力的で しま版ネウボラの推進 により、県外からの移住

ともに、地域防災の要と 機管理人材の育成確保 なる防災リー 応急対応に向けて、災害 ✓災害時の迅速な初動・ に取り組まれたいこと。 医療体制を整備すると ダーや危

交通の実現に向けては、 ☑持続可能な地域公共 があること。

具体化とその推進を国 ル田園都市国家構想の

へ強く働きかける必要

の活用による県民生活 と。また、デジタル技術

向上に向けて、デジタ

進する必要があること。 こと。また、漁業の安定 潟の整備に加え、海底耕 現に向けては、藻場や干 ✓豊かな瀬戸内海の実 事業については、税の使 を継続する必要がある 示すとともに、集中放流 かつ効果的な活用を推 上に努めるとともに、森 途など県民の認知度向 について、積極的に事業 うんの長期的な効果を づくり県民税の積極的 需要を喚起する瀬戸

展開できるよう、市町を

推進事業を円滑に県内

この事業の効果を確保、 伴走支援するとともに、 と。また、広島型Maas

して取り組まれたいこ

町、交通事業者等と連携 値にも着目した上で、市

> こと。 大状況の比較検証を行 の目安となる具体的な 施の有無による感染拡 基準を示す必要がある い、今後の自粛要請解除

や医療的ケア児への支 ✓児童虐待の未然防止

展開されたいこと。

内地魚のブランド化を

業務効率化に努められ

委

委

委

員

員

 $\exists$ 下

▼高品質な行政サービスの提供に

本県の経営耕地面積減少等の深

業への転換による担い手の確保 た安全で働きやすい魅力ある林 スマート林業技術の普及を通じ

」東 安井 城戸

美香

保幸

裕典

常太

確保、デジタル技術に不

報専門人材等の育成と 能強化や県内市町の情

慣れな高齢者に配慮し

た取組が必要であるこ

は、庁内横断的組織の機 ✓ DXの推進に当たって

✓ひろしまの森づくり こと。 おいても、未分譲地の早 に取り組む必要がある に、より一層の経営改善 ✓土地造成事業につい 必要があること。 ネジメントに取り組む 的・効率的なインフラマ を積極的に推進された 期完売に努めるととも ては、所管の見直し後に 術を活用した、より効果 いこと。また、デジタル技

的確に把握し、地域交通

の観光資源としての価

様化する交通ニーズを

ジョンの策定に際し、多 広島県地域公共交通ビ

キュラムの確立等に取 末を活用した授業カリ ことがないよう、ハード 内市町で格差が生じる 場のデジタル化による り組むとともに、教育現 指導力向上やICT端 整備に加えて、教員の 育の推進については、県 ✓ICTを活用した教

✓まん延防止等重点措

まれたいこと。

備等の充実にも取り組 維持するための道路整

置期間中における飲食

への酒類提供の自粛

要請については、その実

委員名簿

16人 家忠 委 員 長 森川 狭戸尾 浩 鷹廣 純 柿本山木 忠則 茂 委 竹原 哲 委 員 坪川 竜大 委 前田 康治 委 伊藤三好 英治 良治 委 委 委 桑木 良典 井原 修 委

事前防災に資する対策 た上で、流域治水などの 業予算を十分に確保し ▼災害関連事業を速や するため、必要な公共事 化する気象災害に対応 かに行うとともに、激甚 要があること。 とともに、こうした理念 育・保育については、遊び ✓乳幼児期における教 連携・接続に取り組む必 理解されるよう幼保小 が家庭や小学校等でも 理念に基づき実践する は学びという基本的な

展に向けては、県内企業 ること。 の経済対策が求められ 事業者に対して、県独自 営状況が悪化している する取組や、技術力を生 のイノベーションが加速 原油高などの影響で経 展開することで、本県の と。あわせて、コロナ禍や せていく必要があるこ 産業構造に厚みを持た かした戦略的な施策を

進められたいこと。 保に向けて、広島県警察 じた機能強化の検討を ては、様々なニーズに応 安全安心アプリについ ✓県民の安全・安心の確

可決

付託議案の審査結果 その他の議決案件2件補正予算4件、条例案7件

付託議案の審査結果

付託議案の審査結果

補正予算2件、条例案2件

原案可決

農林水産委員会

その他の議決案件2件補正予算3件、条例案2件

•自治体におけるマイナンバー利 主な質疑事項 原案可決

災害発生時にも生産供給体制

業継続計画の普及及び災害時の 維持するための農業における事

行政による積極的な支援の実施

主な質疑事項

主な質疑事項

原案可決

◆ひろしまビジョン推進への影響 を考慮した新型コロナ対応に当 県民への周知及びコスト縮減の 用拡大に向けた利点や安全性の たる職場の負担軽減と体制強化 ためのシステム共同開発の促進

発信する取組の推進に向けた県 向けた、情勢変化等にしなやか

◆ひろしまブランドの価値を磨き 庁内へのブランディングの意義 に対応できる執行体制の構築

•県産材を活用した公共建築物木

伴う教育現場への影響

ロシアによるウクライナ 向けた計画的な整備

**県議会ホームページからアクセスできます。** 

制度の周知

確保等による施策の一層の充実 刻な諸課題を踏まえた国の予算

造化率の向上に向けた市町への

3月2日・3日開催

地方鉄道の維持・確保を求める意見書 在日米軍基地における新型コロナウイルスに対する水際対

(3月3日議決)

(3月18日議決) ●ロシアによるウクライナ侵略に対する非難決議

●佐藤一直議員及び渡辺典子議員に対する辞職勧告決議 書 (3月15日議決)

に、畑石顕司広報委員長が議長崇徳高等学校の中本美月さん

本紙の巻頭写真を撮影した、

状を贈呈

写真撮影の高校生に

からの感謝状を贈呈しました。

そ

の後、写真部の活動や写真

撮影時のエピソードなどにつ

談しました。

▼多額の減額補正を防ぎ財源の有 ▼居住地による不公平感を生まな 時における精度の高い積算 主な質疑事項 効活用を図るための、予算編成

✓本県経済の持続的発

▼新型コロナワクチン3回目接種 の円滑な実施に向けた大規模接 種会場の活用促進及び高齢者等 軽減支援

い犯罪被害者等への経済的負担

社会情勢の影響を受けやすい層 のニーズや課題等の洗い出しと への普及啓発の一層の強化 全庁横断的な取組による支援

### 付託議案の審査結果 補正予算3件、条例案10件 生活福祉保健委員 積極的な働きかけ

原案可決

公共事業に係る市町や建設事業 トによる計画的な事業執行及び 者と連携した適切なマネジメン 十分な事業量の確保

移管に伴う、より高みを目指し ・土地造成事業の商工労働局への た企業誘致・産業振興の推進 機能の活用 スク等を踏まえた特定都市河川 への指定検討及び農地等の貯留

# 建設委員

||付託議案の審査結果

主な質疑事項

流域治水の推進における水害リ

工業用水道事業における経営改 善策の早期提出

FAX 082-222-9600

その他の議決案件5件補正予算7件、条例案4件

### 付託議案の審査結果 その他の議決案件1件補正予算2件、条例案3件 原案可決

一主な質疑事項 迷惑防止条例改正後における、 の安全・安心の確保及び盗撮の 適正な取締りの推進による県民

コロナ禍で倒産や廃業の続出が 押しする施策の戦略的展開によ としての中小企業者の挑戦を後 コロナ禍からの出口戦略の一 る地域経済の回復と持続的発展 未然防止対策の強力な推進

### ▼交通安全施設関連予算の充実 懸念される観光関連事業者への ニーズを踏まえた効果的支援 警察·商工労働委員

### ・企業の労働条件の改善に向けた この広報紙についてのご意見・ご要望をお寄せください。

MAIL gikaichousa@pref.hiroshima.lg.jp

ひろしま県議会だよりは、6月、9月、12月、2月の各定例会後に発行します。 あて先 〒730-8509 広島市中区基町10-52 広島県議会事務局 政策調査課 TEL 082-513-4743

▼新しい公立高等学校入学者選抜 広島県高等学校等奨学金制度の 特別支援学校の教室不足解消に 生徒に寄り添った弾力的な運用 境改善などの国への働きかけ 画的な採用及び教員志望者減少 教員の欠員発生防止に向けた計 に歯止めをかけるための労働環 一侵攻に ・ネット中継…本会議や委員会の模様をYouTubeで配信しています(ライブ中継・録画中継)。 ● インタ・ ● キッズサイト「みんなの県議会」…県議会のしくみなどをわかりやすく説明しています。